

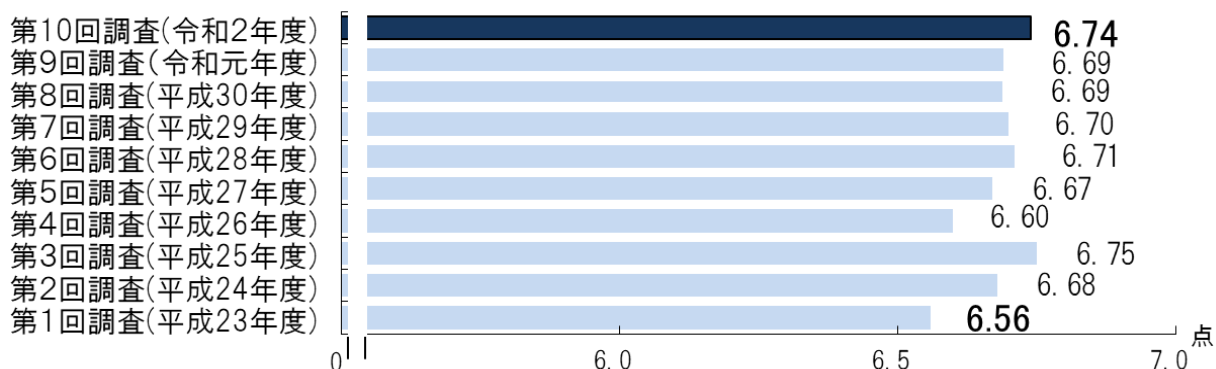
三重で暮らす幸せを調査 「みえ県民意識調査」のご案内

県民の皆さんの意識を把握し、県政運営に活用するため、調査を実施しています。

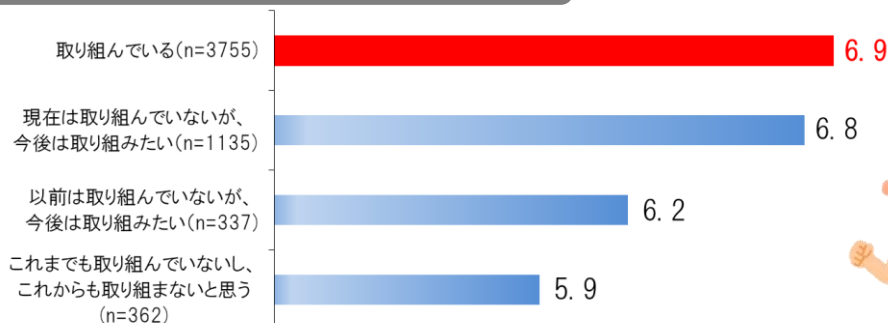
県民の皆さんの幸福感に関する調査結果

県民の皆さんが日ごろ感じている幸福感について10点満点で質問したところ、幸福感の平均点は以下のとおりでした。

県民の皆さんが日頃感じている幸福感は、第1回調査(平成23年度)より高くなっています。



【分析】「健康づくりへの取組状況」と幸福感の関係



健康づくりに「取り組んでいる」人の幸福感が「取り組んでいない」人よりも高くなっています。



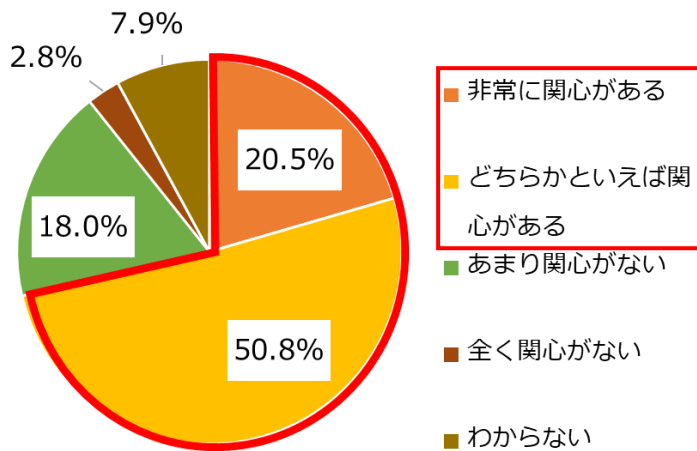
「みえ県民意識調査」の活用状況の例

- 「健康」と「幸福感」に関連があることが分かりました。これらの分析結果を踏まえ、「**三重の健康づくり基本計画**」において、「幸福実感を高めるための心身の健康感の向上」を基本目標とし、取り組んでいます。
- 「家族」や「結婚」、「子どもを持つこと」などが県民の皆さんの幸福感と密接な関連があることがわかってきました。これらの分析結果も踏まえ、**少子化対策**に重点的に取り組んでいます。

他にも、幸福実感指標の推移を通して、第1回調査(平成23年度)から第10回調査(令和2年度)までにどの分野で政策推進の成果が県民の皆さんに届いたかなどを把握しています。

脱炭素などに関する調査結果

地球温暖化問題について関心があるか質問したところ、以下のとおりでした。



「関心がある」と答えた人が、7割を超えています。



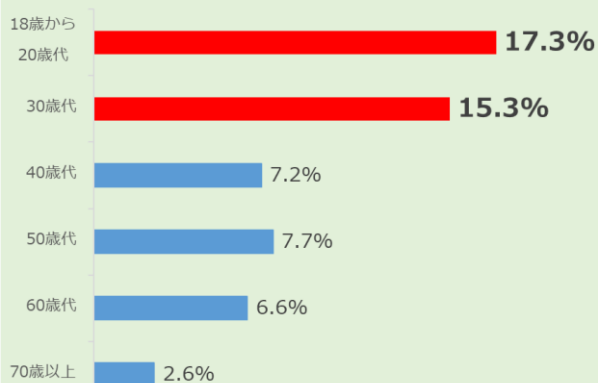
三重県では

○ 2050年の実質炭素排出量ゼロを目指し、令和元年12月に**脱炭素宣言**を行っており、脱炭素社会の実現に向けた取組などを進めています。

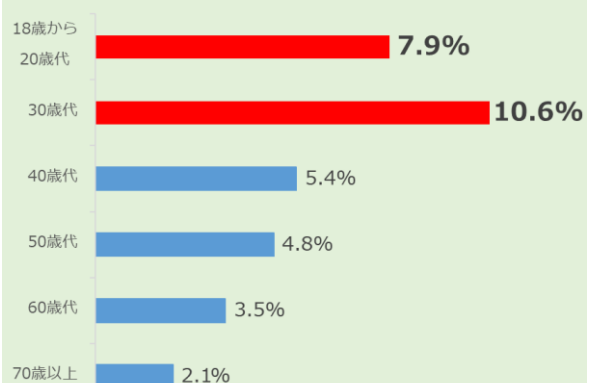
新型コロナウイルスに関する調査結果

新型コロナウイルス感染症の影響により、行動の変化があったものについて質問したところ、以下のとおりでした。

県内を観光する機会が増えた



自然体験をする機会が増えた



○ 18歳から20歳代及び30歳代で、県内を観光する機会が他の世代と比べて大きく増え、自然体験においても観光と同様に若い世代でその機会が増えています。

感染拡大防止に向けた県民の皆さんのご協力に
感謝申し上げます